玉川上水と暮らし

——加藤嘉六写真展

小平市域を流れる玉川上水。近くにあって、ふだん目にすることのないその水路の中。水と緑と土が織り成す、古色蒼然とした中に、ケヤキの力強く、生命力あふれる自然豊かな写真を始め、玉川上水と分水流域に残る、江戸時代から続く屋敷林や農家の暮らしの風景を、国の史跡になった２００３年から現在まで記録した写真、約30点を展示。

会期　7月11日（水）～7月16日（月）

7月11日（水）午後1時～5時　7月12日（木）～15日（日）午前10時～午後5時　7月16日（月）午前10時～正午

場所　小平市立中央公民館ギャラリー

（小平市小川町２—１３２５　西武多摩湖線「青梅街道駅」徒歩５分）

加藤嘉六（かとうかろく）

１９４７年、福島県生まれ。１９８２年出版社写真部を経てフリー。主に建築家の作品を撮る。１９９２年から、ライフワークとして「東京の川」を撮り始める。

掲載誌　月刊「住宅建築」０５年６月号～０６年８月号隔月８回連載「いま在るもの—都市の里山 玉川上水—」月刊「日本カメラ」２００６年９月「玉川上水—Ruin or Sanctuary」月刊「日本カメラ」２０１１年7月「溝渠の森—Ruin and Environment」

共催　どんぐりの会 http://dongurinokai.net/
都道３・３・８号線計画を考える会 http://338kangaerukai.seesaa.net/

問合せ　０９０—２４３９—７９７６（オガワ）josuidonguri@gmail.com